

# 図書館だより

令和5年度 6号  
2023年10月24日発行  
発行：仙台青陵中等教育  
学校図書館

## 図書委員会による 読書週間イベントのお知らせ

(10月27日から11月9日まで)

### ◇ 図書委員の“推し本”コーナー設置

図書委員が選んだおすすめ本を特集コーナーに展示します。

### ◇ しおりを作ろう

自由にイラストを描いてオリジナルのしおりを作ろう。

### ◇ 雑誌のバックナンバー配布

保存期間が過ぎた雑誌を配布します。



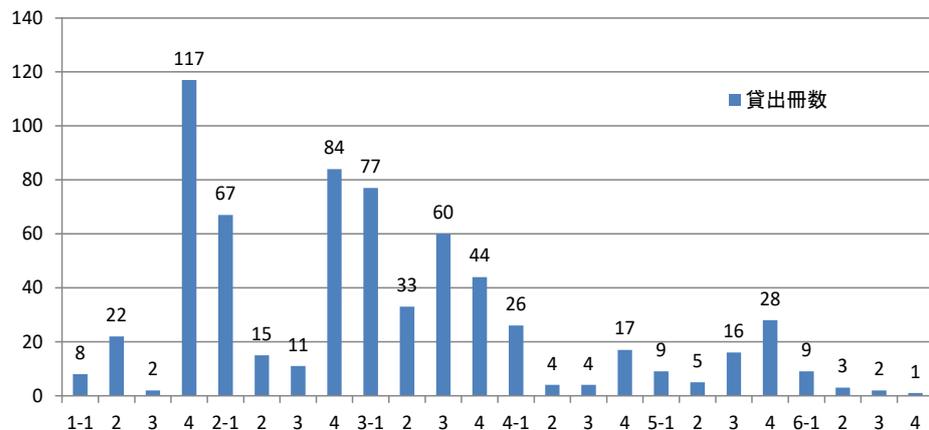
10/27~11/9は  
「読書週間」です。  
読書活動推進のために  
全国で様々な取り組み  
が行われます。

クラス別貸出状況 (9月)

### 貸出統計

9月の貸出

- ・全体 664冊
- ・前期生 540冊
- ・後期生 124冊



図書委員が作成したおすすめ本  
POPを図書館前の通路に掲示し  
ています。

今回は2、3学年が  
担当しています。  
是非ご覧ください。



### \* 休館等のお知らせ \*

11月の休館日等をお知らせします。  
この他にも臨時で休館することがあ  
ります。

11/6 (月) 16時閉館

(図書委員会)

11/7 (火) 15時50分閉館

(会議)

11/16 (木) 休館 (出張)

11/29 (水) 午後休館 (出張)

# 読書感想画コンクール 指定図書 紹介 (中学校・高等学校の部)

指定図書はすべて  
所載しています

## 手で見るぼくの世界は / 樫崎茜

視覚支援学校に通うふたりの主人公の物語を通して視覚障害への理解や共に生きる社会の実現のために、何ができるかを考えるきっかけを提供する物語。

## 母の国、父の国 / 小手鞠るい

少女は、この国で目立った。この国は異なるものを受け入れない。差別、いじめ、裏切り、失恋……絶望の果てに訪れたその国は「美の楽園」だった――。

シタマチ・レイクサイド・ロード / 濱野京子  
創作に情熱を燃やす文芸部員たちの青春と恋の日々を、東京・下町を舞台にさわやかに描く。心の内側を表現したいきみに、そっと寄り添う青春小説。

## パップという名の犬 / ジル・ルイス

愛する少年と引き離され、捨てられたパップ。再会の日を信じて、野良犬の群れの中で生きていく。動物をテーマに物語を書き続ける作家の意欲作。

## ラスト・チェリー・ブロッサム：わたしのヒロシマ / キャサリン・バーキンショー

広島に住むユリコのいつもの毎日は、一発の原子爆弾で全て失われた――日系アメリカ人著者が被爆者の母の体験をもとに描く物語。

(紹介文は「読書感想画中央コンクール指定図書」チラシより引用)

# 新着図書紹介

プログラマーの一日 / W I L L ども知育研究所

縄文人がなかなか稲作を始めない件 / 笛木あみ

人物で学ぶ日本古代史 1～3 / 吉川弘文館

六法全書 令和5年版 / 有斐閣

資本主義の〈その先〉へ / 大澤真幸

僕たちの部活がなくなる？ / 青柳健隆

音楽学部 中高生のための学部選びガイド / 三井綾子

ピンクとブルーに分けない育児 / カイル・マイヤーズ

クジラの歌を聴け 動物が生命をつなぐ驚異のしくみ / 田島木綿子

大江戸虫図鑑 / 西田知己

アフリカではゾウが小さい / 岩合光昭

花粉ハンドブック / 日下石碧

感動する人体 / ニュートンムック

列車で行こう！ JR特急大図鑑 / 櫻井寛

師匠はつらいよ 藤井聡太のいる日常 / 杉本昌隆

「日本人の日本語」を考える / 庵功雄

ことばの白地図を歩く 翻訳と魔法のあいだ / 奈倉有里

続 窓ぎわのトットちゃん / 黒柳徹子

あなたが誰かを殺した / 東野圭吾

空にピース / 藤岡陽子

S c h o o l g i r l / 九段理江

〈新書〉

・氏名の誕生 (ちくま新書)

・Z世代のアメリカ

(NHK出版新書)

・大量絶滅はなぜ起きるのか

(ブルーバックス)

・大人のための生物学の教科書

(ブルーバックス)

・テンプレート式理系の英語論文術

(ブルーバックス)

・文学は地球を想像する

(岩波新書)

・シンデレラはどこへ行ったのか

(岩波新書)

青春をクビになって / 額賀濤

ラウリ・クースクを探して / 宮内悠介

図書館のお夜食 / 原田ひ香

図書館がくれた宝物 / ケイト・アルバス

他多数